

**若者の地方体験交流 募集概要**  
(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

No.- 2 8 : にいがたけんあわしまうらむら **新潟県粟島浦村** (人口 : 360 人)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

JR 村上駅 ~ (乗合タクシー) ~ 岩船港 : 15 分  
岩船港 ~ (粟島汽船) ~ 粟島港 : 高速船 55 分、普通船 90 分

(2) 事業実施の目的等

- ・ 都会の若者に、「離島の暮らし」を体験してほしい。
- ・ 都会の若者に、「離島の暮らし」についての意見が聞きたい。
- ・ 都会と粟島の、橋渡しの役割を担ってほしい。  
(橋渡し=家族・親戚・友人等に紹介、一緒に遊びに来る、など)

(3) 体験の内容

- ・ 粟島の主産業である民宿、食堂のお手伝い  
(忙しい時期は、家業の手伝いのみとなってしまう日もあります。)
- ・ お手伝いの合間をみて、島の母ちゃんと農作業体験、島の父ちゃんと漁業体験など
- ・ 地域行事への参加 (七夕様 : 8 月 7 日、盆踊り : 8 月 13、14 日)

(4) 受入主体

粟島浦村

(5) 受入期間

7 月下旬~8 月中旬のうち  
10 日~14 日間程度を予定

(6) 応募上の注意

※費用負担	現地までの交通費 : 自己負担 (電車賃、タクシー代、船賃など) 宿泊費 : 0 円 (民宿にホームステイ) 食事代 : 0 円
①要件	離島の暮らしに興味のある方
②応募締切り	7 月中旬 (17 日ころ) ※参加希望者とは、順次連絡を取っていきます。
③宿泊施設	ホームステイ
④食事形態	受入先にて提供していただきます。
⑤その他	基本的に、食費の自己負担はありません。

(7) 地域担当者から一言

都会の暮らしとは大違いな、粟島の暮らし。魚も野菜も旬のものを食べるから旨い! そんな粟島の暮らしを、民宿や食堂の手伝いを通して体感してもらいます。夏の粟島は観光のお客さんで大わらわ! 時には家のお手伝いがすごく忙しいことも。田舎だからこそその人情や温かさなど、都会では失われてしまったものを見つけることができます。離島ならではの“粟島じかん”を、身体で感じて、感じたままを伝えてください。大勢の方の問い合わせを、お待ちしております!

(8) お問い合わせ先

自治体名	粟島浦村役場	担当部署	総務課 企画係
(ふりがな)	さくま かおり	TEL :	0254-55-2111 (直通)
担当者氏名	佐久間 香織	FAX :	0254-55-2159
E-mail : <a href="mailto:project@vill.awashimaura.lg.jp">project@vill.awashimaura.lg.jp</a>			
URL : <a href="http://www.vill.awashimaura.lg.jp/">http://www.vill.awashimaura.lg.jp/</a>			
応募宛先	〒 958-0061		
新潟県岩船郡粟島浦村字日ノ見山 1513 番地 11			